

【 診療科: 整形外科 】
 【 レジメン登録番号: OP-01 】

〈 HD-MTX療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)	
			1	7
メソトレキセート	8~12g/m ²	div	○	

【1コース期間: 7日】 【総コース数: 術前: 2~6コース、術後: 4~6コース】

【適応癌種: 骨肉腫】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	アプレビタントカプセル 125mg	p.o
<day2-3>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	アプレビタントカプセル 80mg	p.o
<day0>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	メイロン20mL 1A ソルデム1 500mL	div(2.5時間ごとに持続)
<day1>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	メイロン20mL 1A ソルデム1 500mL	div(2.5時間ごとに持続) ^{※1}
		デキサート 9.9mg	
	Rp.2	5-HT ₃ R Blocker 1A 生理食塩水 100mL	div(30分で)
		ダイアモックス 250mg 生理食塩水 50mL	div(15分で)
	Rp.3	メソトレキセート 12g/m ² メイロン20mL 4A	div(6時間で)
		ソルデム3A 1000mL ^{※2}	
	Rp.4	強カネオミノファーゲンシー 1A メイロン20mL 2A	div(5時間ごとに持続)
		ソルデム3A 1000mL	
	<day2>	Rp	薬剤名
Rp.1		強カネオミノファーゲンシー 1A メイロン20mL 2A ソルデム3A 1000mL	div(5時間ごとに持続)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
Rp.2		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
Rp.3		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)

<day3>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	強カネオミノファーゲンシー 1A メイロン20mL 2A ソルデム3A 1000mL	div(5時間ごとに持続)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
	Rp.2	ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
	Rp.3	ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
Rp.4	ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)	
<day4>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	強カネオミノファーゲンシー 1A メイロン20mL 2A ソルデム3A 1000mL	div(5時間ごとに持続)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
		ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
	Rp.2	ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)
Rp.3	ロイコボリン 15mg/m ² 生理食塩水 100mL	div(全開で)	

【参考文献: J Orthop Sci (2009) 14:397-404】
 【備考: ※1 メイン10時にて切り替え。】
 【備考: ※2 ソルデム3A はメソトレキセートの量に合わせて、全量1080mLとする。】
 【備考: ※①メソトレキセートは15歳未満で12g/m²、15歳以上で8~10g/m²とする。】
 ②メソトレキセート投与開始から24時間後より、ロイコボリン15mg/m²を6時間ごとに最低10回投与する。
 ③ダイアモックス錠(250mg) 2T2 × Day1~4】
 ④MTX血中濃度測定…6、24、48時間値 状況により72時間値
 原則として血中濃度10⁻⁷未満になるまでロイコボリン投与を続ける。
 【変法情報: 〕